

人さまにお食事をごちそうできる新サービス「ごちめし」 福岡・東京でのテストマーケティングの結果を発表 「ごちられた」ユーザーの6割弱が「ごちる」を利用！ 4か月間の平均“ごち金額”は一人当たり14,347円に

「食」を通じた新しいコミュニケーションや価値観を提案するGigi株式会社(本社：福岡市、代表取締役：今井了介)は、スマートフォンアプリを通じて、どんな遠方からでも人さまにお食事をごちそうできるサービス「ごちめし」の本格ローンチを前に、2019年6月から10月までの4か月間、福岡・東京エリア+帯広「結」の計58店舗、合計757人を対象にテストマーケティングを実施しました。その結果をお知らせいたします。



新サービス「ごちめし」は、人から人へ「ありがとう」「がんばってね」「応援しているよ」などの様々な想いを、スマートかつスピーディーに「ごちる」という形に変えて届けることができるスマートフォンアプリです。友人や同僚、両親への「ごち」はもちろん、飲食店への応援・子ども食堂への支援など、様々なシチュエーションで活用することができます。このたび2019年10月31日にApp StoreおよびGoogle Play Storeにて本格ローンチいたしました。

当社では、アプリの本格ローンチに先駆けて、アプリに対する受容度や潜在ニーズの把握、サービス改善点の洗い出し、対象エリアへの集客・経済効果を促進することを目的に、飲食店58店舗とその利用者にご協力いただき、テストマーケティングを行いました。

結果、アプリのインストール率は319人(58%)。利用率は「ごちる」が70人(22%)、「ごちられる」が122人(38%)となり、想定よりも高い結果に着地しました。また、「ごちられる」を体験したユーザーの6割弱(57%)が、ごちられたことを機に、次は「ごちる」を利用しており、アプリ上で食を通じて想いや気持ちを伝える連鎖が生まれていることが分かりました。また、「ごちる」を利用した人の平均金額は4か月間で一人当たり14,347円となりました。

アンケート結果では、「世界観・コンセプトへの共感」が多数となりましたが、「アプリ導線のわかりにくさ」「店舗やメニューが増えれば利用機会が増える」などの改善につながる意見もいただきました。

アプリの本格ローンチに伴い、より使いやすく・わかりやすいアプリの開発に加え、加盟店舗やメニューの拡充をすることで、より皆様に満足いただけるサービスを目指してまいります。

「ごちめし」は、あなたの想いを食を通じて届けます。今後の取り組みにもご期待ください。

■「ごちめし」テストマーケティング 概要

目的	: UXの確認 機能の確認 使われ方の調査など
期間	: 2019年6月1日～10月末日までの4か月間
開催場所	: 福岡・東京
規模	: 店舗58店舗 ユーザー数757人、うちインストール数319人(58%)

■Gigi株式会社 会社概要

会社名	: Gigi(ジジ)株式会社
代表取締役	: 今井了介
本社所在地	: 福岡県福岡市中央区大名2-6-11
設立	: 2018年9月13日
事業内容	: インターネットサービス事業
会社ホームページ	: https://www.gigi.tokyo/

■「ごちめし」について

「ごちめし」とは、北海道帯広の「結(ゆい)」という食堂で考案された、来店客が“多めに”代金を支払う形で寄付することで、たまった分だけその料理を無料で提供する「ゴチメシ」という仕組みがもとになった「アプリを通じて・人さまに・お食事をごちそうできる」サービスです。様々な思いやりを手軽に「ごちる」という形に変え、人から人へ「ありがとう」「がんばっているね」「応援しているよ」などの気持ちを届けることができます。



ごちめし
GOCHIMESHI

- 「ごちめし」サービスサイト : <https://www.gochimeshi.com/>
- プロモーションビデオ : <https://youtu.be/S6DeTTcwqeg>
 - 説明動画 : https://youtu.be/SIY8_Oy7_sk
- 利用方法 : AppStoreおよびGoogle Play Storeよりダウンロードいただけます。
AppStore
<https://itunes.apple.com/jp/app/id1466582992?mt=8>
Google Play Store
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.gcmsapp>